



元気いっぱい やる気いっぱい 笑顔いっぱい

# せのうえ

瀬上小学校だより

令和6年10月18日(金)  
第13号(地域回覧版)  
文責:校長 高橋哲也

## 子どもたちの“本気”を引き出したい！

どの子にとっても“本気”になる瞬間は、必ずあるものです。

では、どんなときに、どんな場面で“本気”になれるのでしょうか？

授業中、ねばり強く問題に取り組んでいる子、真剣な目で友達と意見を交わしている子、だまって黙々と考えを巡らせている子、どれも“本気”で学ぶ姿だと思います。

休み時間には、顔を真っ赤にして校庭をかけ回り、“本気”で友達と遊ぶ姿が見られます。

水泳大会や陸上大会に学校代表として参加した子どもたちのがんばり、そこにも“本気”がありました。

また、習い事やスポーツ少年団の活動でがんばっていることを、キラキラと輝く目で教えてくれる子にも、その子の“本気”を感じます。

先日の青柳神社のお祭りでは、前日までの太鼓練習に取り組む姿、当日、大勢の観衆の前で演奏する姿に、地域の皆様に支えられた子どもたちの“本気”を感じ、胸が熱くなりました。

子どもたちが“本気”になるとき、そこには“精一杯の力でがんばる自分”がいます。

そんな自分の姿を、子どもたち自身にたくさん感じてほしい、感じさせたいと思うのです。

“本気”になる瞬間こそ“今までの自分を超越する”チャンスです。

“新しい自分にステップアップする”チャンスです。

そんな“本気”を学校生活の様々な場面で引き出したいと思っています。

今週水曜日(10/16)の校内学習発表会では、子どもたちにこんな話をしました。

「学習発表会の本番では、見に来てくださるおうちの方々に、みんなの“本気”が伝わることを願っています。」

学習発表会では、保護者の皆様にも、子どもたちの“本気”を感じていただければ、うれしく思います。

子どもたちの“本気”を引き出すために、私たち教職員も本気で子どもたちと向き合い、支えています。

明日(10/19)の学習発表会、ぜひ、ご家族皆様でお出てください。

お待ちしております。



【学習発表会に向けた練習の様子 ～6年生～】